

# 日本聾話学校 聴覚障がい児のためのチャリティー映画会

つまずく度に、  
歌声を輝かせ立ちあがった、  
冴えなさすぎる男の世紀の逆転劇！

## ワンチャンス

監督：デヴィッド・フランケル『プラダを着た悪魔』／脚本：ジャスティン・ザッカム『最高の人生の見つけ方』  
出演：ジェームス・コーデン『三銃士』／王妃の首飾りとダ・ヴィンチの飛行船

2024年

6月14日(金)

18:20開演(開場17:30)

(本校児童、生徒による歌・引き続き本編上映1時間43分)

日本教育会館 3階 (一ツ橋ホール)

会員券:指定席2,000円/自由席1,600円

郵便振替およびお電話・ファックス・右記QRコードにてお申し込みください。

TEL.042-735-2361 FAX.042-734-8292(日本聾話学校) 郵便振替 00130-7-52121

◎主催/日本聾話学校チャリティー映画会実行委員会 ◎後援/朝日新聞厚生文化事業団 ◎協力/T&Kテレフィルム



本校児童・  
生徒による  
歌の発表が  
あります。

▼お申し込みQRコード



補聴器着用聴覚障がい者の  
方々のために磁気ループ席  
を用意しております。

# ポール・ポッツ36歳。冴えないケータイ販売員(バイト)。 その歌声で世界1億2千万人を涙させた、まさかの男!

## STORY

その男が現れ、「オペラを歌います」とあいさつした時、客席からは失笑がもれ、審査員たちは困惑した表情を見せた。2007年、英国の大人気オーディション番組「プリテンズ・ゴット・タレント」の会場でのこと。容姿もパツとしない地味な身なりのケータイ販売員が、華麗なるオペラを歌うと言うのだ。だが、その歌声が天に放たれた瞬間、会場は静まり返り、そしてすぐにどよめきが変わり、歓声と拍手が轟いた——!

全世界で一大センセーションを巻き起こした、英国のオペラ歌手ポール・ポッツの波乱に満ちた半生を、『プラダを着た悪魔』の監督と『最高の人生の見つけ方』の脚本家が描く痛快な実話。すべてポール・ポッツ自身による吹き替えの歌声で、「誰も寝てはならぬ」「清きアイーダ」「タイム・トゥ・セイ・グッバイ」など数々の名曲をたつぷりと聴かせてくれる。

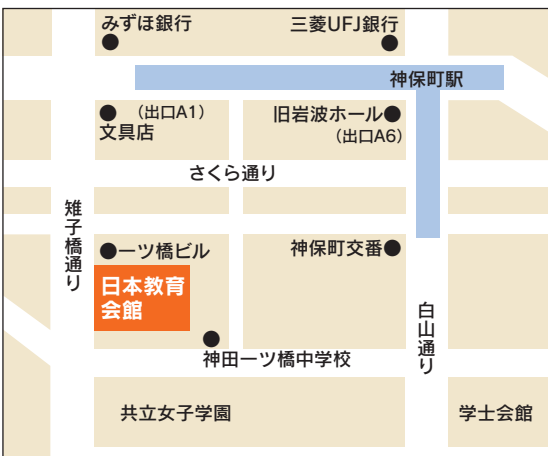


**日本聾話学校**は日本で唯一のキリスト教精神による手話を使わない私立聾学校です。デジタル補聴器や人工内耳によって、子どもたちに残された聴力を最大限に活用し、心からの対話を重視した『聴覚主導の人間教育』を行っています。これにより子どもたちはそれぞれ、明るく・やさしく・たくましく・そして本当に賢くしっかりした人間に育っています。ぜひ一度、明るい笑顔あふれる、好奇心いっぱいの子どもたちに会いに野津田の丘にお出かけください。

お問い合わせ 学校法人 **日本聾話学校**  
<https://nrg.ac.jp/>



〒195-0063 東京都町田市野津田町1942  
 TEL.042-735-2361(代) FAX.042-734-8292



## 《会場案内》

### 日本教育会館へのアクセス方法

- 地下鉄都営新宿線・都営三田線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1出口)下車徒歩3分
- 東京メトロ東西線竹橋駅(北の丸公園側出口)下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線九段下駅(6番出口)下車徒歩7分
- JR総武線水道橋駅(西口出口)下車徒歩15分

※専用駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。